

社会・労働関係文献月録

・分類表は1991年5月号に掲載されています。
 ・収録誌の一覧は1991年6月号に掲載されています。
 ・掲載文献は研究所で閲覧・複写できます。所内での複写は有料です。なお、文書等(葉書・FAX・e-mail可)で申込みの場合は、複写料および送料実費で申し受けます。定期購読者に限り、複写料は割引いたします。

法政大学大原社会問題研究所編 ☎ 042-783-2305
 東京都町田市相原町 4342 (〒194-0298) F. 042-783-2311

2004.12.1 ~ 2004.12.31 受け入れ分

(文献資料名) (著者名) (収録誌名) (巻・号)(月 号)
 *印単行書の場合 (発行所) (判・頁)(刊行年月)

理論・一般

0. 総記

特集 戦後日本の思想を通しての現代	アソシエ	12	04.2
内田義彦と社会科学(村上俊介) 大塚久雄と丸山眞男(樋口辰雄) 宇野弘蔵と全共闘(新田 滋) 廣松渉と物象化論(高橋洋児) マルクス主義とポストモダンの「間」(仲正昌樹)			
「シングル単位社会」とはどんな社会か	伊田広行 社会主義	497	04.3
『ドイツ・イデオロギー』はいかに編集されるべきか(下)	渋谷 正 経済	103	04.4
マルクスとピーズリ	浜林正夫 経済	103	04.4
『資本論』も読み方(1)	馬場宏二 経済論集(大東文化大)	82	04.2
マルクスにおける再生産論と恐慌論	松尾 純 桃山学院大学経済経営論集	45-3	03.12
労使, 学識者411人に聞く 2004年 賃上げ・60歳超雇用問題	労務行政研究所編集部 労政時報	3620	04.2.13
中野収・中西洋教授の略歴と主な業績	社会志林(法政大)	50-4	04.3
井上久子教授略歴	鈴木多加史 追手門経済学論集	38-2	03.12
井上久子教授業績目録	鈴木多加史 追手門経済論集	38-2	03.12
*性の消費行動	神山 進 滋賀大学経済学部	A5.145	04.8
*ジェンダーで読む日本政治	進藤久美子 有斐閣	B6.370	04.10
*ジェンダー問題と学術研究 原ひろ子, 蓮見音彦, 池内了, 柏木恵子編	ドメス出版	B6.201	04.8
*カウンセリングとジェンダー			
ルシア=A. ギルバート, マレー・シャー著 河野貴代美訳	新水社	B6.238	04.6
*アメリカ女性のシングルライフ			
ベツツイ・イズリアル著 緒方房子監修 長尾絵衣子, 柳沢圭子, 家本清美訳	明石書店	B6.433	04.8
*人権でめぐる博物館ガイド	解放出版社	A5.174	03.12
*知っていますか? パワー・ハラスメント一問一答	金子雅臣 解放出版社	A5.110	04.10
*中国の社会階層と貧富の格差 李強著 高坂健次, 李為監訳	ハーベスト社	A5.265	04.2
*少子高齢社会のライフスタイルと住宅	倉田 剛 ミネルヴァ書房	A5.304	04.8
*年報政治学 2003	日本政治学会編 岩波書店	A5.294	03.12
*消費生活年報 2004	国民生活センター	A4.189	04.10
*全国組織女性団体名簿 2004年版	市川房枝記念会出版部	B5.131	04.10

1. 労働論

地方行政における公民協働の政策内容	孫 京美 政策科学(立命館大)	11-2	04.1
現代社会と労働	高橋祐吉 労働科学	80-1	04.1
*労働過程の構造分析	平地一郎 御茶の水書房	A5.233	04.10

3. 労働経済論(含 賃金論)————			
グローバルな投下労働量の計測	萩原泰治	国民経済雑誌(神戸大)	189-2 04.2
4. 経営労務論————			
社会規範・会社法・効率とコーポレート・ガバナンス	吉田直	青山法学論集	45-3 03.12
「企業と社会」論の展開:企業市民論	葉山彩蘭	横浜国際社会科学研究所(横浜国立大)	8-6 04.2
最近時日本型企業統治の変化と産業組織論的意味	小苅米清弘	現代社会研究(東洋大)	1 04.2
従業員の能力評価に関する社会的構成	寺畑正英	現代社会研究(東洋大)	1 04.2
「企業の社会的責任(CSR)」に関する社内体制についての調査(報告)			
	UIゼンセン同盟政策局	UIゼンセンコンパス	54-3/4 04.3/4
Corporate governance in Japan	Ralf Bebenroth Susumu Tabuchi	大阪経大論集	54-5 04.1
小規模企業における事業転換	内本博行	調査季報(国民生活金融公庫)	68 04.2
コーポレート・ガバナンスとステークホルダー	稲別正晴	桃山学院大学経済経営論集	45-3 03.12
最近のUV分析をめぐる議論に関するサーベイ	藤井宏一	労働統計調査月報	56-2 04.2
5. 社会政策, 社会福祉, 社会保障論————			
Competition and mutualism in social economic system	Ken'ichi Miyazawa	日本学士院紀要	58-2 03.12
競争のシステムと互助のシステム	宮澤健一	日本学士院紀要	58-2 03.12
7. 労働科学, 人間工学————			
A critical review of techniques aiming at enhancing and sustaining worker's alertness during the night shift			
	Anne Bonnefond/patricia Tassi/Joceline Roge/Alain Muzet	Industrial Health	42-1 04.1
学術誌「労働科学」の80巻を迎えて	前原直樹	労働科学	80-1 04.1
高齢化と労働科学	田尾雅夫	労働科学	80-1 04.1
「労働科学」80巻までを顧みて	野村茂	労働科学	80-1 04.1
8. 職業教育・訓練論————			
産業技術に着目した「中小工場」の教材化モデルの開発			
	大澤克美	東京学芸大学紀要 社会科学	55 04.1
わが国の職業指導の成立と展開(1)(2)			
	吉田辰雄	アジア・アフリカ文化研究所研究年報(東洋大)	37,38 03.3,04.2
スタートする「若者自立・挑戦プラン」		かけはし	18-3 04.3
デュアルシステムとマイスター制度について	平山正己	能力開発21	25-2 04.2

労働問題

10. 総記————			
ネパールにおける都市化と海外出稼ぎ	小林正夫	アジア文化研究所研究年報(東洋大)	38 04.2
アメリカ労働者の抱える問題と労働相談	秋元樹	安全センター情報	306 04.3
特集 生活と労働をとりまく情勢		科学的社会主義	71 04.3
低 下つづく賃金, 拡大する格差(弓月祥子)賃下げ攻勢をかける日本経団連(吉原節夫)郵政公社民営化をめぐる(前田純一)「三位一体改革」と〇四年度地方財政計画の検討(三澤昌樹)電力職場における合理化の歴史(佐藤三郎)			
特集 労働改革の課題		経済	103 04.4
日本の勤労者(6)(シンポジウム)(小越洋之助 大木寿 唐鎌直義 猿田正機 司会:羽田野修一)生活不安・社会不安をどう克服していくか(浜岡政好)グローバル経済と国民生活の貧困(成瀬龍夫)			
アメリカ社会福祉の専門職化とジェンダー	日根野建	社会科学(同志社大)	72 04.2
英領マラヤ/マレーシアの労働者をめぐる一考察	吉村真子	社会志林(法政大)	50-4 04.3
中国のいちばの商人たち	丸川知雄	商工金融	54-2 04.2
サービス化 グローバル化 はリスク構造をどのように変えたか?	下平好博	生活経済政策	502 04.3
企業間取引分業関係と中小企業	高田亮爾	中小企業季報(大阪経済大)	4 03.4
特集 職場の若年正社員「余裕喪失」から「やる気創出」へ		ビジネス・レーパー・トレンド	347 04.2
企業の活性化と魅力ある仕事(松本真作)若年者の採用戦略と雇用管理の課題(大木栄一)			
*自然の仕事に就こう 2004		山と溪谷社	A4.170 04.6

*仕事をやめられない,あなたへ	笠原真澄	サンクチュアリ・パブリッシング	B40.174	04.7
*子供を就職させる本	小島貴子, 東海左由留	メディアファクトリー	A5.175	04.8
*天職の見つけ方	キャリアナビ編集部編	新潮社	B40.188	04.8

11. 雇用・労働市場

Labor market effects of international trade and technological change

	Kiyoshi Matsubara	オイコノミカ(名古屋市立大)	40-2	03.11
不況期におけるワークシェアリングの可能性	合力知工	福岡大学商学論叢	48-3	03.12
労働市場改革(報告)	寺尾 建	甲南経済学論集	44-1	03.6
情報通信技術の投下労働量	萩原泰治	神戸大学経済学研究年報	50	04.2
特集 フリーターへの新しい研究視角		社会科学研究(東京大)	55-2	04.1
若年無業・周辺のフリーター層の現状と問題(小杉礼子 堀有喜衣) 中学卒・高校中退と労働市場(高橋陽子 玄田有史) フリーター選択プロセスにおける道具的機能と表出的機能(新谷周平) トランジションという観点から見たフリーター(本田由紀)				
各種データから読む日本企業の採用に関する意識, 環境とその背景	伊藤 実	人材教育	183	04.3
テレワーク・民から官への拡大を	小豆川裕子	人事院月報	655	04.3
グローバル化の中での日本経済の展望と中小企業	福島清彦	調査季報(国民生活金融公庫)	68	04.2
特集 青年雇用の現状をどう打開するか		労働運動	477	04.3
雇用めぐる青年の要求実現の道を探る(藤田宏 大須眞治) 財界の労働力・人材戦略と青年雇用(小林宏康) 就職連絡会にみる全国的運動の広がり(林萬太郎) 欧州の青年雇用(下)(宮前忠夫)				
多様化する学卒採用と求職学生の働き方意識	神村俊一	労務研究	668	04.2

12. 労働条件

04年/民間企業103社対象 借上げ社宅の基準賃借料調べ		旬刊福利厚生	1828	04.2.28
2003年度 都道府県・大都市・一般都市・市町村・教職員 地方公務員互助会の予算と事業内容		旬刊福利厚生	1826	04.2.8
二〇〇四年春季労使交渉に臨む経営側の考え方, 具体策(講苑)	樋渡智子	中央労働時報	1022	04.2
社宅管理の最新実態	労務研究編集部	労政時報	3622	04.2.27
成果主義時代における福利厚生制度の現状		労政時報	3623	04.3.5
独身寮の設置と利用・運営実態	労務研究編集部	労政時報	3623	04.3.5
通勤支援制度等に関する調査 調査結果の概要	労務事情編集部	労務事情	1048	04.2.15

13. 賃金問題

2003年度 実在する大卒・役職者の賃金	政経研究所	旬刊人事と厚生	1679	04.2.27
常勤役員の報酬・賞与・年収(1)(2)	政経研究所	旬刊人事と厚生	1677,1678	04.2.7,17
2003年度 実在する高卒・営業職者の賃金	政経研究所	旬刊人事と厚生	1680	04.3.7
2004年 春季労使交渉にのぞむ経営側のスタンス	産労総合研究所	賃金事情	2447	04.2.5
2003年年末一時金の最終集計	労務行政研究所編集部	労政時報	3618	04.1.30
ホワイトカラーの職種・職位別賃金水準と諸格差(2003年度)	労務行政研究所編集部	労政時報	3618	04.1.30
諸手当の支給傾向と最新実態	労務行政研究所編集部	労政時報	3621	04.2.20
定昇廃止・仕事ベース等賃金制度の新潮流	居樹伸雄	労働法学研究会報	2316	03.10.20
*賃金実態調査 2005版		政経研究所	B5.540	04.11
*新規学卒者決定初任給調査結果 2004年3月卒	日本経営者団体連盟東京経営者協会	A4.36	04.9	

14. 労働時間

2003年労働時間等実態調査(ハイタク專業除く)	私鉄総連企画調査局	私鉄総連調査月報	293	04.2
労働時間に関する調査(2003年度)	日本労働組合総連合会	れんごう政策資料	148	04.1.30

15. パート・派遣・家内労働

特集 パート職員の働き方		生協総研レポート	39	03.4
パート雇用の動向と課題(古郡頼子) 正社員とパートタイマーの人事管理の今後を考える(大木栄一) 小売業におけるパートタイマーの就業状況と能力活用(小林一茂) コープとうきょうのパート職員の就業状況と能力活用(阿部 憲)				

アメリカの非正規労働者の状態と規制法制定の闘い	仲野(菊地)組子	月刊全労連	86	04.3
製造業務請負業の生成・発展過程と事業の概略(5)	中尾和彦	電機総研リポート	292	04.2
特集 パートタイム労働の国際比較 均衡処遇の現状と将来像	ビジネス・レーパー・トレンド		348	04.3
パートタイム日米欧のトレンド(大沢真知子)均等か均衡か(対談)(土田道夫 島田陽一)				
医療従事者の派遣開始	田中幸子	労働の科学	59-3	04.3
16. 女性労働				
特集 働く女性はいま		月刊労働組合	465	04.3
あらゆる差別の撤廃へ(吉宮聡悟)均等待遇実現に向けた04春闘へ(笠井裕明)若年層に広がる月経不順、重い生理痛(丸本百合子)				
特集 ジェンダー平等への課題(先進国の現状) - ジェンダー平等実現のためのガイドブック パート1(賃金・雇用)		世界の労働	54-2	04.2
同一価値労働をめぐる日本の課題と先進各国の現状(木村愛子)女性の賃金をめぐる日本の課題(孫田良平)職場における同一価値労働の比較のための方策について(居城舜子)雇用差別をめぐる日本の課題と先進国の現状(林 弘子)パート・派遣労働をめぐる日本の課題と世界の動向(斎藤 周)				
黎明期の婦人労働	石津澄子	労働科学	80-1	04.1
*女性の自己雇用に関する研究会～報告書(概要)				
男女共同参画型社会研究会他		経済産業省	A4.94	04.6
17. 中高年労働				
生涯現役社会を中小企業から	清家 篤	国民生活金融公庫調査月報(Monthly Report)	514	04.2
新たな高齢者雇用対策の展開とその問題点	丸谷 肇	月刊全労連	86	04.3
19. 外国人労働				
*国際ワークショップ「アジアにおける人の移動と労働市場(2004年)」		労働政策研究・研修機構	A4.179	04.2
*外国人労働者研究	手塚和彰	信山社出版	A5.397	04.8
21. 労災, 職業病, 健康問題				
Effects of changing shift schedules from a full-day to a half-day shift before a night shift on physical activities and sleep patterns of single nurses and married nurses with children				
Misuzu Watanabe/Yasuhiro Akamatsu/Hikari Furui/Teruyuki Tomita/Takemasa Watanabe/Fumio Kobayashi		Industrial Health	42-1	04.1
「働く」意味をどう伝えるか	酒井一博	月刊いのちと健康	449	04.3
現代産業保健の課題とこれから(3)	森 晃爾	働く人の安全と健康	55-3	04.3
特集 効果のある交通事故防止対策とは		働く人の安全と健康	55-3	04.3
交通労働災害の傾向と対策(小山政起)作業内容の見直しと運行管理で交通事故件数の削減を目指す(山崎製パン(株))				
組織とヒューマンファクター(3)	渡利邦宏	働く人の安全と健康	55-3	04.3
業務・通勤災害の法定外補償に関する総合調査	労務行政研究所編集部	労政時報	3624	04.3.12
経営トップの指導力が災害防止の鍵 多くの業界団体でのOSHMS導入を検討		労働安全衛生広報	838	04.3.1
粉塵衛生のあゆみ(第1報)	木村菊二	労働科学	80-1	04.1
労働者の疲労の研究方法に関する諸問題	斉藤良夫	労働科学	80-1	04.1
今日のメンタルヘルス問題の根源(基本構造)を考える(シンポジウム)				
(鈴木安名 岩田俊 須田民男 司会:村上剛志)		労働と医学	80	04.1
ストレス評価の定量化について(報告)	福井 徹	労働と医学	80	04.1
ソニー 早期発見・早期対応のメンタルヘルスケア	石黒 聡	労働法学研究会報	2312	03.10.1
23. 生活問題				
電機労働者の生活と家計	電機連合	調査時報(電機連合)	344	04.2
*定年後を楽しく生きる100の知恵	日経ビジネス, 日経マスターズ編	日経B P社	A4.162	04.7
*「定年後」のことがぜんぶわかる本	セカンドライフ研究会編	あさ出版	A5.303	04.7

労働運動

30. 総記

“組織強化・組合員サービス”を高める自立した組合費徴収システムを構築

	甲田光博	あけぼの	21-6	04. 2
特集 教職員の評価制度 大阪・神奈川・高知のとりくみ		教育評論	683	04. 3
「教職員の評価・育成システム」導入に対する大阪教組のたたかいと今後の課題（山口成幸）「勤評神奈川方式」から「教職員の新たな人事評価システム」へ（加藤良輔）高知県における職業育成型人事評価制度（西村浩司）				
都内の労使紛争 2004年春闘方針	東京都産業労働局労働部労働環境課	労働情勢	1067	04. 2

31. 労働組合・運動論

「小さな大労組」研究報告書	電機連合	電機総研研究報告書シリーズ	4-1	02. 7
「小さな大労組」研究報告資料編	電機連合	電機総研研究報告書シリーズ	4-2	02. 7
広がる非正規雇用の世界	中野麻美	季刊ピープルズ・プラン	25	04. 2
第37回全国総会（二〇〇四年二月二日）二〇〇四年の内外情勢（1）		社会主義	497	04. 3
組合員の視点に立って満足度を高めることが重要	鹿野和彦	人材教育	183	04. 3
運動の停滞を鋭くつく連合評価委員会報告	高見窓牛	進歩と改革	627	04. 3
イギリス：ネオ・リベラルの攻撃から立ち直るか？（2）				
	ジェレミー・ワディントン訳：『生活経済政策』編集部	生活経済政策	501	04. 2
労働組合に未来はあるか？	小林良暢	労働調査	417	04. 2
労働組合の社会的・国民的課題への取り組みについて	白石利政	労働調査	417	04. 2
* 恐竜の道を辿る労働組合	早房長治	緑風出版	B6.214	04. 7

34. 単産，単組

自治労の「21世紀 - 自己解体 - 宣言」	出雲九郎	新世紀	209	04. 3
働く者の権利拡充に向け様々な取り組み	小山正樹	先見労務管理	1243	04.2.25

35. 団体交渉，労働協約

2004年労働協約改定統一闘争参考資料	UIゼンセン同盟政策局	UIゼンセンコンパス	54-3/4	04.3/4
---------------------	-------------	------------	--------	--------

36. 賃金闘争（含 生活改善闘争）

2004春季労働条件闘争参考資料		UIゼンセンコンパス	54-3/4	04.3/4
04春闘具体的要求にあたって				
杉崎辰夫，有村博幸，高田康夫，勝山秀人，井上哲男，西島勲，長谷進，渡辺保		あけぼの	21-6	04. 2
2004年JAM春季生活闘争方針	JAM	月刊JAM	53	04. 1
終焉しない公正分配へのたたかい	師岡武男	月刊全労連	86	04. 3
特集 賃金水準の引き下げに抗して		月刊労働組合	464	04. 2
「多様性」の名の下で賃金の個別化，水準低下（杉本龍紀）定昇めぐる攻防，何が問題か（松本重延）				
二〇〇四春闘の課題と中小労働者のとりくみ	福井 工	進歩と改革	627	04. 3
2004春闘 - 賃上げ予想とモデル賃金	先見労務管理編集部	厚生労働省 先見労務管理	1243	04.2.25
二〇〇四年労使交渉と春闘方式の行方（講苑）	江上寿美雄	中央労働時報	1022	04. 2
特集 春闘データ 2004年 春季労使交渉に向けて		賃金実務	942	04.2.15
グラフでみる主要データ早わかり（伊藤実 武内崇夫）重い課題を背負った04春闘（稲葉康生）				
特集 〇四年春闘・状況の見方		賃金と社会保障	1363	04.2.上旬
所得の改善は国民的要求（鹿田勝一）非正規労働者一五〇〇万人時代（藤田 実）クローズアップナショナル・ミニマム問題（小越洋之助）〇四年年金改定（庄司博一）				
2004春闘産別方針 萩原克彦，大福真由美，大山勝也，内藤純朗，森嶋正治，設楽利夫，大村淳，角田修作，佐藤孝司，数村滋，田島恵一，柴田英隆		ひろばユニオン	504	04. 2
特集 04春闘と勤労者生活		ひろばユニオン	505	04. 3
厚生年金 今の姿と今後の姿（ひろばユニオン編集部）切りつめ限界の赤字家計（片岡武夫）残業依存の見直し急務（羽木俊明）「生活悪化」より鮮明に（坂井克行）中小の生活防衛は限界（三木 茂）五年連続の年収ダウン（山下 晃）				
2004春季生活闘争 主役は「中小・地場」目標は「5200円」!		連合	16-11	04. 2

2004年春季交渉に向けた夏季一時金準備資料集	労政時報		3622	04.2.27
神奈川のワークシェアリングを探る	神奈川県労政福祉課	労働かながわ	617	04.2/3
春季労使交渉のゆくえ(座談会)(白石俊雄 佐伯耕司 司会:小井戸有治)	労働かながわ		617	04.2/3
39. 権利闘争				
J R不採用最高裁判決への疑問	芹生琢也	国労文化	477	04. 3
私の労災職業病闘争を振り返って	伊藤彰信	労働法律旬報	1570	04.2.下旬
42. 労働者福祉運動				
公共圏・インターネット・生活協同組合	干川剛史	生協総研レポート	41	03.10
特集 生活の協同と創造 団塊世代の『生活創造』研究会報告書		生協総研レポート	38	03. 3
くらしの変化と生活の協同性(御船美智子)世代・ジェンダーと生協活動(藤崎宏子)ネットワークと地域社会の共同(江上 渉)生協を基礎とする社会サービス供給主体の現状と役割(山口浩平)新しい『個人』と新しい協同の生活創造(御船美智子)				
特集 イタリア社会的協同組合調査報告		協同の発見	139	04. 2
イタリア社会的協同組合の形成過程と現況, 課題(田中夏子)福祉実現に適合的な供給主体像の探求(鈴木 勉)協同労働の現場から見たイタリアの協同組合・社会的協同組合(現田友明)				
新しい「非営利協同法人」制度を	浜辺哲也	社会運動	287	04. 2
「協働労働の協同組合法」の法制化運動の現段階	菅野正純	社会運動	288	04. 3
トリーノの社会協同組合エータペータとアペーレ労働組合	松浦恵理子	社会運動	288	04. 3
「ワーカーズ・コレクティブ法」の法制化運動の現段階	金忠紘子	社会運動	288	04. 3
特集 労働組合の自主福祉活動		労働調査	417	04. 2
勤労者福祉事業としての全労済(鷲尾悦也)電機連合における共済活動の現況と今後の課題(鈴木利文)すべての教職員に『なくてはならない存在』を目指して(若見 晃)セーフティーネットとしての共済(中村一穂)中長期を展望し共済事業の安定と発展をはかるために(細井一良)労働組合運動の転換と自主福祉運動(石川両一)				
43. 労働組合と政治				
電機連合組合員の政治意識の系譜	崎岡利克	電機総研レポート	292	04. 2
* 高校生のための核読本				
「平和教育のための手引き書」編集委員会編	茨城県高等学校教職員組合		B5.95	87.11
経営労務				
51. 人事・労務管理				
特集 高齢者雇用のためのワークシェアリング タイプ別企業事例PART 1 エルダー			26-2	04. 2
外部の定年退職者を対象に“夜間店長さん”を採用しているスーパーマーケットのその後(株式会社ジョイス)高齢者雇用促進型のワークシェアリングで技能伝承など多くの成果(山陽特殊製鋼株式会社)OB職員によるワークシェアリングでエージェンシー職場を実現, 新人に技術も伝承(天草地域森林組合)				
特集 高齢者雇用のためのワークシェアリング タイプ別企業事例PART 2 エルダー			26-3	04. 3
土・日稼働を地域の高齢者にシェアしたコンビニファクトリー(株式会社加藤製作所)四時間勤務, 二交代制のワークシェアリングで「働く喜びと余暇の充実」(株式会社アイエスティ加美)「ゆとりタイム制」と自動機などの導入でシニアのワークシェアリングを実現(やまと興業株式会社)				
大分県内企業における人事管理の現状と課題(3)	石井まこと, 阿部誠	大分大学経済論集	55-5	04. 1
オリンパスの定昇廃止の取組みと課題	若尾 徹	関西経協	58-2	04. 2
松下電工の定昇廃止の取組みと課題	仲 城一	関西経協	58-2	04. 2
変化する日本の人事戦略と人事におけるチェンジマネジメント	須田敏子	人材教育	183	04. 3
大学の人事処遇制度改革	溝上憲文	賃金事情	2448	04.2.20
N E Cの社内キャリアアドバイザー	賃金実務編集部	賃金実務	943	04.3.1
伊藤忠商事のキャリアカウンセリング室	賃金実務編集部	賃金実務	943	04.3.1
キャリア開発支援とキャリアカウンセリングの効果的なすすめ方	宮城まり子	賃金実務	943	04.3.1
日立製作所のジェンダー・フリー&ファミリー・フレンドリー・プラン	賃金実務編集部	賃金実務	43	04.3.1
ファミリー・フレンドリー企業となるためのポイント	脇坂 明	賃金実務	943	04.3.1

セイコーエプソンの昇給制度改革	中條利治	日労研資料	1282	04. 2
東洋エンジニアリングの昇給制度改革	都築豊久	日労研資料	1282	04. 2
事業会社・カンパニー別人事制度	矢座正昭, 迫田雷蔵	労政時報	3619	04.2.6
従業員満足度調査の活用とその展開	佐藤敦, 小川裕之	労政時報	3619	04.2.6
日立製作所の処遇制度改革		労政時報	3624	04.3.12
* キャリア開発と人事戦略	奥林康司, 平野光俊編著	中央経済社	A5.259	04. 6
52. 賃金管理				
個人の成果を反映させる賞与制度	楠田 丘	労経ファイル	374	04.3.1
日産自動車の新管理職賃金制度		労政時報	3622	04.2.27
54. 定年制, 退職金, 企業年金				
プライベート・エクイティの投資環境	田村栄治	企業年金	295	04. 3
高齢化社会における企業年金	来島 浩	研究論叢 (山口大)	53-1	03.11
企業年金をどのように変えていくか (1)	高原宣昭	労務事情	1049	04.3.1
* 会社の年金が危ない!	奥村佳史	生活情報センター	B6.191	04. 5
55. 福利厚生				
福利厚生の再生と進化に向けて (23) (24)	西久保浩二	旬刊福利厚生	1825,1828	04.1.28,2.28
56. 教育・訓練				
特集 企業内学校・大学で戦略的に人材を育てる		企業と人材	832	04.3.5
CU (コーポレート・ユニバシティ) の意味・役割と課題を考える (福沢英弘) 早期の選抜と育成により, 企業DNAを担う次世代の人材教育に取り組む (菊地達昭) グローバル化を見すえ, 基本理念の価値観を共有し, 行動指針を具現化できる人材を育成 (北井 弘) 他				
不二越のマイスター制度について	宮本俊行	産業訓練	581	04. 2
熟練技能伝承における実践的取り組み「e-Meister活動」	太田光洋	産業訓練	582	04. 3
特集 アジア日系企業の人材育成		東西南北・別冊 (和光大) 3		02.12
アジア日系企業の人材育成に関する調査 (鈴木岩行) コア人材に関するヒアリング調査の分析・考察 (谷内篤博) コア人材に関するヒアリング調査の分析・考察 (鈴木岩行) 中国語能力を有する人材の育成について (白石裕一)				
* キャリア転機の戦略論	榊原清則	筑摩書房	B40.221	04.10
* 人材育成論入門	川喜多喬	法政大学出版局	A5.162	04. 9
58. 安全衛生管理				
NE S P活動を導入し全員参加のマネジメントシステムを	濱 辰男	労働安全衛生広報	838	04.3.1
59. 国際経営労務				
Communication gap of Japanese expatriates and local staffs in the workplace				
	Wong Lai Yong	横浜国際社会科学研究所 (横浜国立大)	8-4	03.12
中国における日系企業の人事処遇制度改革	古田秋太郎	中京企業研究 (中京大)	25	03.12
日本企業の国際人的資源管理の課題	古沢昌之	大阪商業大学論集	131	04. 1
特集 2003年労使関係研究会議報告 アジアの労働と日本		新しい国際分業体制を目指して		
		日本労働研究雑誌	522	03.特別号
電機メーカーT社のグローバル調達の実態と課題 (山近 隆) わが国企業の国際展開の実態と問題点 (貴田捷雄) キヤノンのアジア展開と本社人事の取り組み (本間道博) わが国企業の国際展開の実態と問題点 (横田悦二郎) わが国の中堅・中小企業の中国展開とその課題 (菅野真一郎) 中国生産の実情と問題点 (中西 豊) 他				
労働政策				
60. 総記				
無償労働と政策立案	Joke Sweibel	翻訳: 橋本美由紀	Working paper (法政大)	118 03.12
特集 所得保障と社会的統合 1 社会的統合とベーシックインカム		月刊自治研	533	04. 2
社会的包摂への三つのアプローチ (宮本太郎) ベーシック・インカム構想からの思考 (小沢修司) フランスの参入最限所得 (RMI) をめぐる論議 (都留民子)				

特集 所得保障と社会的統合 2 所得と福祉の領域をめぐる論点	月刊自治研	533	04.2
「持続可能な福祉国家/福祉社会」の構想(広井良典)「新たな貧困」からみた公的扶助の位置(岩田正美)			
家庭における役割分業の変容と年金改革(駒村康平)揺らぐ生活保護行政(報告)(大川昭博)遠のく社会			
保険行政(報告)(平岡伸)瀬戸際の雇用保険(報告)(駒井卓)			
労働政策動向 均等待遇原則とパート労働政策	吉宮聡悟	労働法学研究会報	2313 03.10.1
61. 雇用政策			
労働力需給調整事業の規制緩和, 職業紹介民間化は重大	木下秀人	月刊全労連	86 04.3
特集 ヨーロッパ労働市場政策の現状とゆくえ		生活経済政策	502 04.3
西ヨーロッパにおける雇用政策(鈴木宏昌)EU雇用戦略の新たな展開(濱口桂一郎)			
最近の雇用統計と雇用政策(1)(2)	田宮和夫	統計	55-2,3 04.2,3
62. 賃金政策			
国家公務員給与等実態調査及び職種別民間給与実態調査の概要			
	人事院勤務条件局給与第1課	人事院月報	654 04.2
* 地方公務員給与の実態 平成15年	地方公務員給与制度研究会編	地方財務協会	A4.418 04.9
* 地方公務員給与の実態(別冊) 平成15年	地方公務員給与制度研究会編	地方財務協会	A4.169 04.9
* 地方公務員の給与とその適正化 平成15年版			
	地方公務員給与統計研究会編	地方財務協会	A4.390 04.9
65. 社会保障, 社会福祉			
中国の農村における医療保障制度の現状	塚本隆敏	中京企業研究(中京大)	25 03.12
在宅介護者の福祉サービス利用に関する抵抗感			
	立川仁美, 直井道子	東京学芸大学紀要 社会科学	55 04.1
A study on a reduction in visits to physicians after introduction of 30% co-payments in the employee health insurance in Japan Akira Babazono/Motonobu Miyazaki/Hiroshi Une/Eiji Yamamoto/Toshihide Tsuda/Yoshio Mino			
		Industrial Health	42-1 04.1
介護保障についての一考察 足立正樹	追手門経済論集		38-2 03.12
ベヴァリジ報告『社会保険および関連サービス(Social insurance and allied services)』と, その今日的意義について			
	吉田しおり	追手門経済論集	38-2 03.12
高齢社会と社会保障	野村健太郎	大分大学経済論集	55-5 04.1
特集 介護新資格の将来性		介護保険情報	4-12 04.3
多様化するニーズを反映し新たな時代に入った介護系資格 日本ケアマネジメント学会認定ケアマネジャー			
— 認定痴呆ケア専門士痴呆専門介護福祉士 シーティング・コンサルタント福祉住環境整備士ほか			
スウェーデンの企業年金公的年金の現状を把握するセミナー(報告)		企業年金	295 04.3
戦争計画による社会保障制度形成	増山道康	岐阜経済大学論集	37-2 04.1
イタリアの年金「改革」をめぐる闘い	宮前忠夫	経済	103 04.4
介護保険分野における特定非営利活動法人の活動	浅野一弘	経済と経営(札幌大)	34-2 03.9
スウェーデン年金制度改革は失策(上)(下)	渡部記安	月刊労働組合	464,465 04.2,3
老人保健福祉計画と介護保険事業計画による介護サービスの基盤整備状況に関する一考察			
	和気康太	厚生指針	51-2 04.2
特集 平成16年年金制度改革		厚生労働	59-2 04.2
年金制度の概要(厚生労働省年金局総務課)年金制度改革の背景(厚生労働省年金局総務課)年金制度改革の内容(厚生労働省年金局総務課)			
特集 年金改革の動向とその行方		国際経済労働研究	938 04.3
日本の年金改革を考える(玉井金五)OECD諸国における年金制度改革の類型(鎮目真人)			
年金制度改革を考える	平田史郎	社会主義	497 04.3
介護保険導入による自治体の老人保健財政および一般会計への影響(上)(下)			
	橋口徹, 細小路岳史, 大西正利, 菅原琢磨, 河口洋行, 開原成允	社会保険旬報	2196,2197 04.1,21,2.1
少子化と教育費負担	喜多村悦史	社会保険旬報	2197 04.2.1
フランスにおける地域医療計画の動向	松田晋哉	社会保険旬報	2197 04.2.1
小泉政権の医療改革の中間総括(上)(下)	二木立	社会保険旬報	2199,2200 04.2,21,3.1

ドイツの診療報酬審査とDRG(中)(下)	船橋光俊	社会保険旬報	2199,2200	04.2.21,3.1
欧米各国の年金改革とわが国老齢所得保障システムのあり方(上)(中)(下)	菊池馨実	週刊社会保険	2271-2273	04.2.16-3.1
年金政策決定の2つの手法	長沼建一郎	週刊社会保険	2271	04.2.16
アメリカ社会保障年金テクニカル・パネル2003	ロバート・クラーク	府川哲夫	週刊社会保険	2270 04.2.9
福祉契約と人間像	秋元美世	週刊社会保険	2273	04.3.1
医療保険の適用範囲を見直し	向井治紀	週刊社会保険	2274	04.3.8
シンガポールの医療	真野俊樹	週刊社会保険	2274	04.3.8
年金改革と女性	袖井孝子	週刊社会保険	2274	04.3.8
英・独・仏の公務員年金制度改革の動き	大谷 登	人事院月報	654	04.2
特集 社会保障運動の新しいスキームを	賃金と社会保障	1361/1362	04.1月合併号	
福祉の市場化とは何か(1)(横山寿一)福祉サービス「準(疑似)市場論」の覚え書き(佐藤卓利)介護	保険と要介護者の権利擁護(1)(伊藤周平)			
特集 年金改革を推進するにあたって	年金と経済	22-5	04.2	
給付と負担:世代間扶養と世代間公平の争点(神代和俊)女性と年金の問題(久保知行)女性の働き方と	年金(榊原智子)高齢者の社会経済的状態(降矢憲一)年金と雇用の整合性(清家 篤)企業年金制度改革	に関する私見(佐野邦明)企業年金に関する今回改革案の経緯と内容について(安部泰史)次世代育成	支援と年金改革(山崎泰彦)他	
支援費制度と障害者福祉の課題	濱畑芳和	Vita Futura	10	04.2
生活保護制度における勤労控除とワークインセンティブ	衣笠葉子	Vita Futura	10	04.2
ドイツ社会扶助定型化の理論と現状	嶋田佳広	Vita Futura	10	04.2
社会保障・医療改悪の設計図と改革の青写真(下)-2(完)	日野秀逸	民医連医療	379	04.3

66. 労働法

いわゆる外部労働市場の法規制に関する,労働法学における近年の代表的見解の紹介	藤川久昭	青山法学論集	45-3	03.12
セクシュアル・ハラスメントと公益訴訟	後藤美穂子	横浜国際社会科学研究所(横浜国立大)	8-4	03.12
改正労基法の評価と今後の課題	柳屋孝安	関西経協	58-2	04.2
裁量労働の法的問題	堺鉦二郎	札幌法学	15-1	03.12
特集 労働基準法・労働者派遣法・職業安定法改正		日本労働研究雑誌	523	04.1
2003年労基法改正と解雇・有期契約規制の新たな展開(唐津 博)職業安定法・労働者派遣法改正の意義	と法的課題(水島郁子)労働法制に関する経済学的な見方(大橋勇雄)現場からみた労基法改正(荻野勝彦)	労働基準法改正についての評価と問題点(宮里邦雄)使用者側代理人から見た解雇訴訟と労基法改正	(中町 誠)	
偽装業務請負=労働者供給と労働契約論	萬井隆令	Vita Futura	10	04.2
裁判例にみるアメリカ連邦法上の「ホワイトカラー・イグゼンプション」	梶川敦子	Vita Futura	10	04.2
人事・労務担当,組合役員のための改正派遣法の実務課題(上)(下)	野川 忍	労働法学研究会報	2310,2311	03.9
裁量労働制をめぐる運用上の論点	盛 誠吾	労働法律旬報	1567/1568	04.1.上・下旬
不当労働行為は免責された	中山和久	労働法律旬報	1567/1568	04.1.上・下旬
特集 労働裁判改革の検討		労働法律旬報	1567/1568	04.1.上・下旬
労働審判制度の概要と課題(鶴飼良昭)労働裁判改革と不当労働行為制度(豊川義明)個別労使紛争解決	システムの現状と課題(坂本孝夫)			
協約自治制限立法の動き	藤内和公	労働法律旬報	1570	04.2.下旬
二〇〇三年における労働判例	慶谷淑夫	労働法令通信	57-4	04.2.18
*イラストでわかる知らないと損する労働者派遣法	派遣労働ネットワーク	東洋経済新報社	A5.189	04.8

67. 労働判例

いづみ生協事件大阪地裁判決	河原林昌樹	季刊労働者の権利	253	04.Winter
日本航空運航乗務員義務不存在確認訴訟控訴審判決	海部幸造	季刊労働者の権利	253	04.Winter
兼松男女賃金差別事件東京地裁平成15年11月5日判決について	中野麻美	金融労働調査時報	642	04.1
介護休職期間満了後の復職申請と期間中の被介護者死亡による任意辞職（解雇）扱い	清水弥生	労働判例	860	04.2.15
営業譲渡と倒産給付	中野育男	労働判例	862	04.3.15
平成十三年労働判例の回顧と展望	山本圭子	労働法学研究会報	2317	03.11.1
降格をともなう配転命令の効力	名古道功	労働法律旬報	1570	04.2.下旬
要介護者を抱える労働者に対し遠隔地への異動を命ずる転勤命令の効力	吉田竜一	労働法律旬報	1570	04.2.下旬
会員の就業中の事故に対するシルバー人材センターの損害賠償責任	大場敏彦	労働法律旬報	1569	04.2.上旬
兼松男女賃金差別事件・東京地裁平成一五年一月五日判決	中野麻美	労働法律旬報	1569	04.2.上旬
雇用契約の合意内容の解釈と信頼関係維持義務	有田謙司	労働法律旬報	1569	04.2.上旬
施設介護労働者の労働条件と法的地位	小西啓文	労働法律旬報	1569	04.2.上旬
日欧産業協力センター事件・東京地裁平成一五年一〇月三十一日判決	林 陽子	労働法律旬報	1569	04.2.上旬
*重要労働判例総覧 2004年版	秋田成就監修	経営書院	B5.607	04.10

68. 労働委員会

*年報 平成15年版		福井県地方労働委員会	A4.55	04.3
------------	--	------------	-------	------

世界労働

71. アジア

傲慢と偏見、盧武鉉の労働哲学の本質	金 元重	飛碟	41	04.冬
-------------------	------	----	----	------

73. ヨーロッパ

労働条件は中央本部と経営者団体との団体交渉で		建設政策	94	04.3
イギリス：ネオ・リベラルの攻撃から立ち直るか？（3）				
ジェレミー・ワディントン訳 『生活経済政策』編集部		生活経済政策	502	04.3
二一世紀初頭におけるIGメタル	訳：宮前忠夫	労働法律旬報	1570	04.2.下旬
「二一世紀初頭の労働組合の役割」を展開	宮前忠夫	労働法律旬報	1570	04.2.下旬

75. 北アメリカ

アメリカ労働運動「変化への青写真」	伊藤 篤	金融労働調査時報	642	04.1
-------------------	------	----------	-----	------

76. 中央・南アメリカ

近代メキシコ労働運動と女性労働者	林美智代	社会科学（同志社大）	72	04.2
------------------	------	------------	----	------

79. ILO, 国際機関

ILOの安全衛生の方向（報告）	小木和孝	世界の労働	54-2	04.2
-----------------	------	-------	------	------

歴史

80. 総記

片倉製糸の東日本における蘭特約取引の展開	高梨健司	社会科学年報（専修大）	38	04.3
日本における近代的紡績業の特質	加藤幸三郎	社会科学年報（専修大）	38	04.3
*国鉄清算事業本部史 1998 - 2003		日本鉄道建設公団国鉄清算事業本部	A4.281	03.9

81. 労働史（日本）

炭鉱の労働者群像	森山軍治郎	飛碟	41	04.冬
* <女中>イメージの家庭文化史	清水美知子	世界思想社	B6.236	04.10

82. 労働史（外国・国際）

18世紀末イギリス地方社会の職業構成	重富公生	国民経済雑誌（神戸大）	189-1	04.1
--------------------	------	-------------	-------	------

85. 労働運動史 (日本)				
語りつがねばならぬこと (26)	塩沢美代子	安全センター情報	306	04.3
三井三池に自由の風が吹いた日	大津幸四郎	飛礫	41	04.冬
*三池炭鉱 上・下	永野朝子	新日本出版社	B6,2冊73	04.10
86. 労働運動史 (外国・国際)				
労使の産業別結集と全国交渉機構の成立	浅見和彦	建設政策	94	04.3
イギリス労働者階級と議会主義の伝統	佐喜真望	歴史評論	647	04.3
87. 社会主義運動史 (日本)				
向坂逸郎 その人と思想 (16)	小島恒久	社会主義	497	04.3
*浅沼稻次郎	豊田 穰	学陽書房	A6.558	04.1
*いま君にできること	二見伸吾	学習の友社	A5.135	04.6
88. 社会主義運動史 (外国・国際)				
共産主義国の戦争政策とマルクス主義経済学	黒坂 真	幻想と批評	1	04.1
共産主義と全般的奴隷制	金子 甫	幻想と批評	1	04.1
共産主義の時計は止まった (上)	兵本達吉	幻想と批評	1	04.1
「赤色テロル」型社会主義とレーニンが「殺した」自国民の推計	宮地健一	幻想と批評	1	04.1
「ソ連型社会主義」の崩壊は何を教えるか? (上)	中野徹三	幻想と批評	1	04.1
89. 諸社会運動史				
朝鮮解放直後の社会運動 バクチョルギョ	訳:馬淵貞利	東京学芸大学紀要 社会科学	55	04.1
「ゴータ綱領」における生産協同組合論	後藤 洋	経済学論集 (鹿児島大)	60	03.12
特集 同和行政終結の現状と課題	人権と部落問題		56-3	04.2月特別号
市町村における同和行政終結の現状と課題 (杉之原寿一) 不公正・不必要な同和对策事業の終結を求める (佐藤次二) 大津市の同和对策終結の経過と課題 (宮田新太郎) 和泉市における同和行政の現状 (早乙女実)				
三次市における同和行政の現状と課題 (天野武志)				
神奈川の水平社運動	藤野 豊	飛礫	41	04.冬
ブランデンブルグにおける十八世紀半ば以降の農業技術改革と農民解放	山田篤史	一橋論叢	131-2	04.2
特集 部落解放研究第37回全国集会報告書	部落解放		530	04.2月増刊号
部落における雇用・就労実態と地域就労への挑戦 (講演)(山中辰也) 若年者の就業の状況と課題 (講演) (小杉礼子) 急増する不安定労働者の権利擁護と均等待遇実現への課題 (講演)(林 誠子) 兵庫の部落史・前近代 (報告)(安達五男)「高松事件」の歴史的意義 (報告)(秋定嘉和) 現地香川における高松差別裁判糾弾闘争 (報告)(山下隆章)				
特集 偏見/人権意識の形成と社会関係	部落解放研究		156	04.2
被差別部落に関する意識と人権意識の形成過程 (益田 圭) 反差別に結びつく意識の形成要因 (妻木進吾)				
部落マイノリティに対する忌避・差別軽減にむけて (内田龍史)				
*福祉実践にかけた先駆者たち	兼田麗子	藤原書店	B6.358	03.10
*わたしたちはあゆみつづける2004		日本母親大会実行委員会	A5.226	04
*ザ・大杉栄	大杉 栄	第三書館	B5.719	04.6
*朝鮮総連	金 贇汀	新潮社	B40.206	04.6
*極める眼	浜林正夫著 白樺文学館多喜二ライブラリー編	東銀座出版社	B6.233	04.8
*抵抗者たち	米田綱路編	講談社	B6.289	04.8
*文学運動と黒島伝治	山口守園	海鳥社	A5.278	04.8
*父と子の原発ノート		ゆきのした文化協会	B6.207	78.5
*平和行進 (ピース・マーチ)	ミレン・ブランド著 後藤周子訳	核兵器完全禁止をめざす目黒区民の会	B40.248	81.8